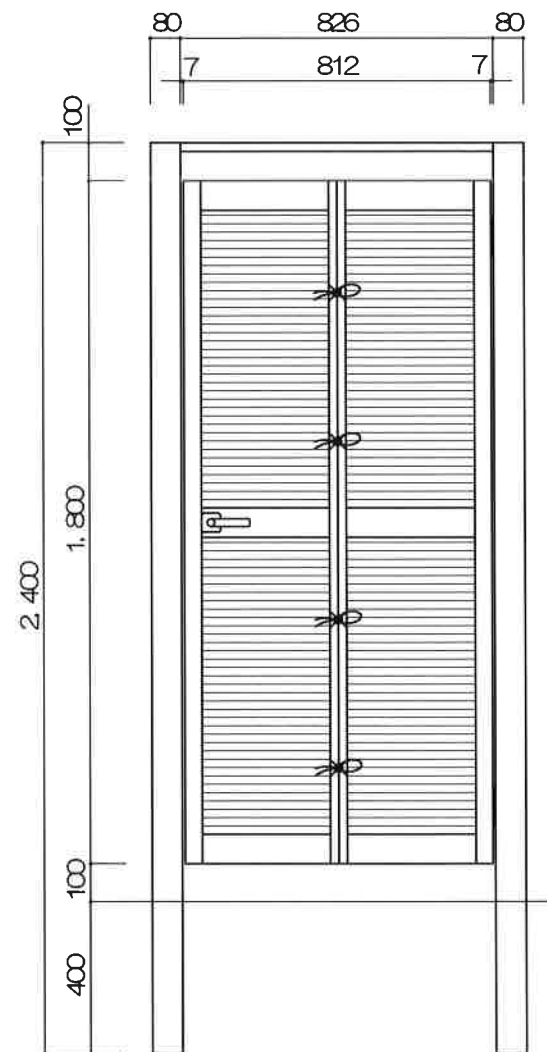
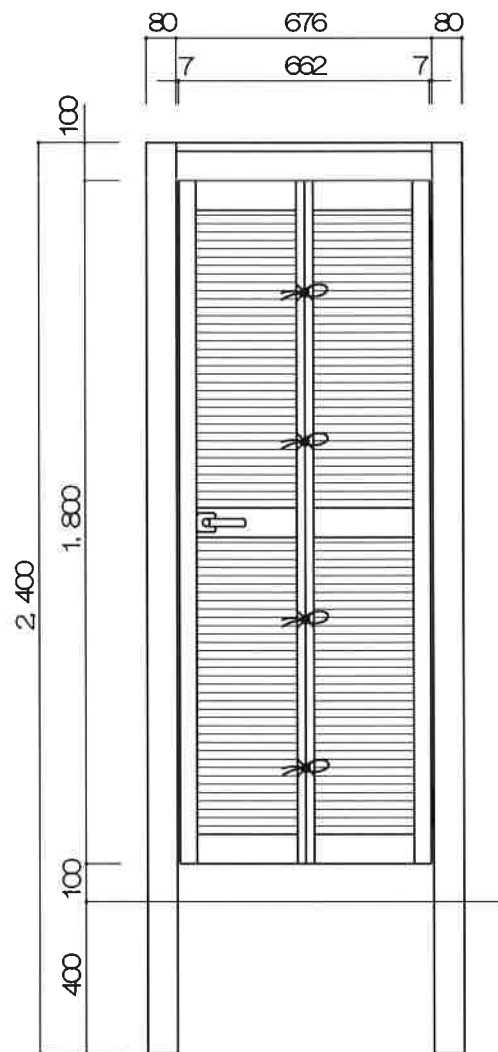


80角柱 扉 施工マニュアル

部材表

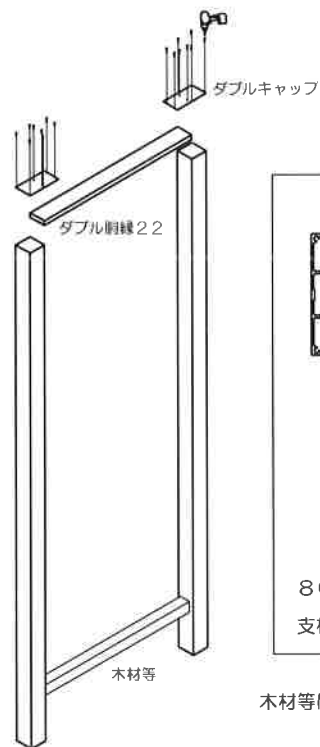
80角柱仕様				
<p>扉</p> 	<p>支柱</p>  <p>蝶番側／受け側</p>	<p>ダブルキャップ</p> 	<p>ダブル胴縁22</p> 	<p>戸当たり</p> 
<p>蝶番・カマ錠取付け済</p>	<p>カマ錠（受け）</p> 	<p>ターンナット</p>  <p>8セット</p> <p>蝶番固定用</p>		

一般的な80角支柱仕様扉セットの施工部材になります。

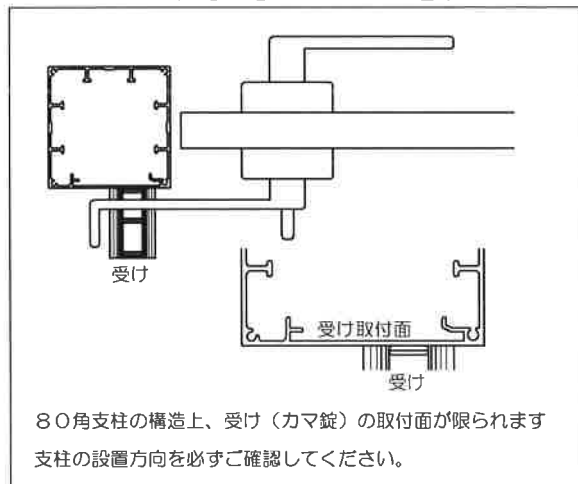


※ 扉幅は、支柱間の寸法になり扉本体の寸法と異なります。

①



支柱設置方向の注意点



80角支柱の構造上、受け（カマ錠）の取付面に限られます
支柱の設置方向を必ずご確認ください。

木材等は、全ての作業が完了した後、取り外します。

- ① 支柱80角にダブル胴縁22（棧）をWキャップと付属ビスで取り付けます。

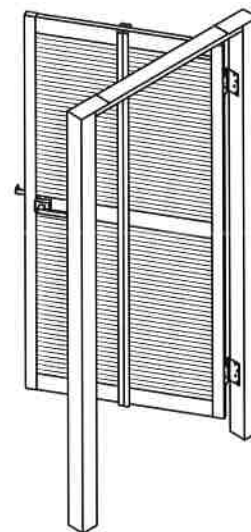


扉の方向・開閉方向により支柱の向が違ってきます。
確認し取付けてください。

注) サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

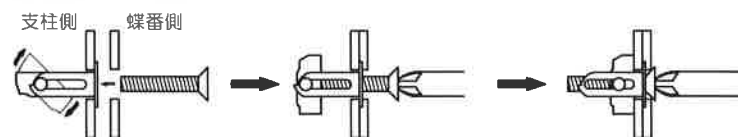
左右の支柱が水平及び平行になる様に支柱下側に
木材等で仮止めし扉設置場所に仮置きします。

②



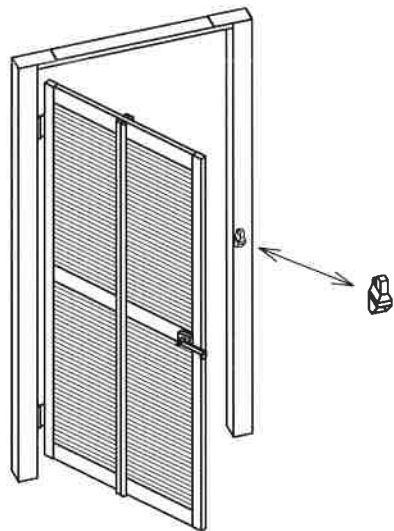
- ② 扉側の蝶番を支柱側の蝶番穴に合わせて
付属のターンナットで取り付けして下さい。

ターンナット施工手順



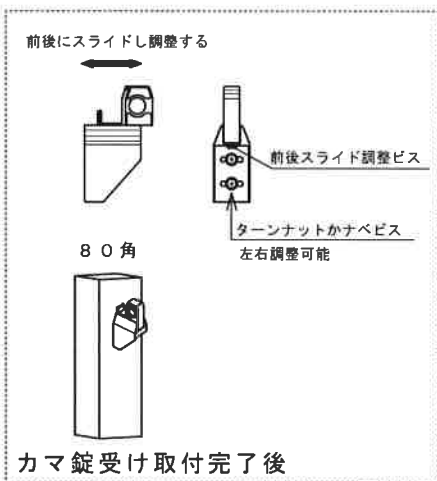
- ターンナットを下穴（ドリル8.2φ）に挿入した後、器材を当てがいビスを軽く押すと、ナットが回転します。
- 手回しドライバーでビスを押しながら1～2回逆転（左回り）し、そのまますぐに2～3回正転（右回り）して、ビスを軽くねじ込みます。
- そのまま続けて締めつけます。（大量にご使用の場合はここで、エア-や充電式ドライバー等に換えて頂くと能率的です。）

③

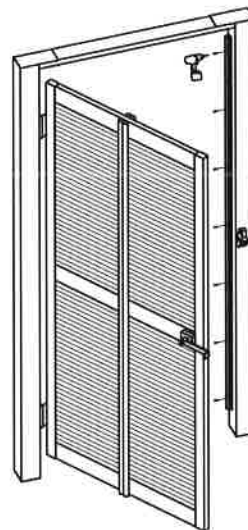


③ カマ錠受けをカマ錠の腕の位置を確認した後、付属ビスで取り付けて下さい。
前後左右に多少の調整が可能です。

カマ錠受け取付方法



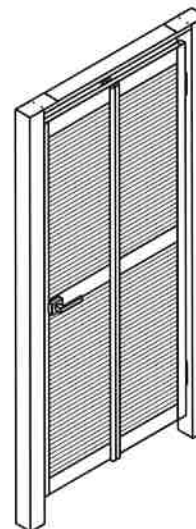
④



④ 扉の開閉・カマ錠の施錠等を確認し受け側の支柱に戸当たりを付属ビス（サラビス小頭4×16）で取り付けて下さい。

注）サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

⑤



⑤ 支柱をコンクリート等で固めた後、仮止めた木材等を取り外しG.Lまで埋め戻します。